

「指定検査場所における動物検疫業務」

株式会社ロジスティクス・ネットワーク

中村 亮

令和7年7月23日

指定検査場所とは??

- 指定検査場所とは家畜伝染病予防法第40条(輸入検査)第3項に基づいて指定検疫物(輸出入畜産物や乳製品)の蔵置、現物検査及び検査に基づく処置等が適切に行える場所として、家畜防疫官が指定した場所のことです。(コンテナヤード、倉庫(ドライ、冷凍、冷蔵)他)

※ 指定検査場所の指定を受けるには、様々な要件があります。

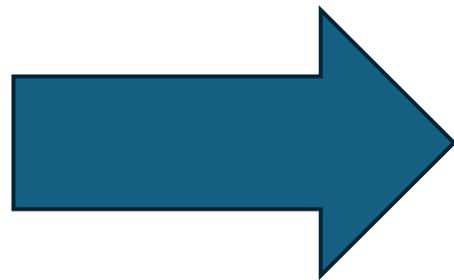
必要な要件とは??

① 立地・施設等の要件

- ・立地場所の要件
- ・施設・設備の要件
- ・検査の見込み

② 管理等の要件

- ・申請者の責務
- ・手順書の作成・周知



全ての要件を満たしていないと指定検査場所の指定を受けることは出来ません。

以降は、指定検査場所において行うことを中心にご説明させていただきます。

指定検査場所が行うこと①

• コンテナ到着前

- ①輸入者(申請者含む)から検査証明書を手にする
- ②輸入するものが指定検疫物対象商品か確認する

• コンテナ到着時

- ①コンテナ外装の異常(破損・故障等)の有無の確認
 - ②コンテナ開扉前にシールの有無の確認ならびにナンバーの確認
 - ③異常がある場合は、輸入者(申請者)、動物検疫所に連絡し指示を仰ぐ
- ※コンテナシールは検査終了時まで保管(紛失注意)

指定検査場所が行うこと②

• 貨物搬入時

- ①品名・検査証明書番号・マーク・EST等を検査証明書(HC)との確認・照合
- ②パレット毎にパレット番号を付与
- ③搬入時に異常がある場合は、必要に応じ作業を中断し、動物検疫所、輸入者(申請者)に連絡し指示を仰ぐ

• 貨物搬入後(蔵置・報告)

- ①他蔵置貨物と区分し蔵置する
- ②ISS(入庫状況登録)業務を実施し、貨物異常等について漏れなく報告する

ISS業務入力①

The screenshot shows a web form for ISS business input. It is divided into several sections:

- 共通部** (Common Section): Includes fields for 申請番号 (Application No.) and B/L番号 (B/L No.).
- 貨物到着時情報** (Goods Arrival Information):
 - ①: 入庫年月日 (Inventory Date)
 - ②: Aコンテナ・封印 (入庫時) (A Container Seal (at arrival))
 - ③: その他の情報 (Other Information)
- 明細外検査対象品** (Items for Detailed Inspection): A table with columns for 品名 (Item Name), 数量 (Quantity), and 梱包数 (Packaging Count). This section is circled in red and labeled ④.
- その他の貨物情報** (Other Goods Information): A text input field labeled ⑤.
- その他参考情報** (Other Reference Information): A text input field labeled ⑥.
- 入庫状況確認済** (Inventory Status Confirmed): A checkbox labeled ⑦.

①【入庫年月日】

搬入日(倉入日)を入力

②【Aコンテナ・封印(入庫時)】

「YY」 → Aコンテナで動検シールが有る場合

「YN」 → Aコンテナで動検シールが無い場合

③【その他の情報】

コンテナに異常があった場合に入力

「1」 → コンテナ異常

「2」 → コンテナ違い

「9」 → その他(内容を直接入力) ※シール違いはここに入力

④【明細外検査対象品】

明細外品(H/Cに記載のない貨物)があった場合に入力

・EST違い、規格、部位違い等

⑤【その他の貨物情報】

貨物異常について入力 (ISSの判定に影響します)

・ラベル剥がれ(EST、品名、マーク、H/C番号)、箱サイズ違い、

マーク違い・無、数量オーバー、入線有り

⑥【その他の参考情報】

貨物に関する参考情報を入力する。(ISSの判定に影響しません)

・パレット数(例:パレットNO. 1~30)を入力、数量ショートの詳細を入力する等

⑦【入庫状況確認済】

「Y」を入力(忘れないように)

ISS業務入力②

共通部 繰返部 繰返部

欄部情報

種類 2120310000 - CHICKEN MEAT (FROZEN)

申請時: 数量/梱包数 22032.00 KG 1836 CT

在庫時: 数量/梱包数 ⑧

種類 -

申請時: 数量/梱包数

在庫時: 数量/梱包数

⑧【在庫時：数量/梱包数】

④の明細外品がある場合には、その数量、梱包数を除いた数(正常な貨物のみの数)を入力。

例): 20,000.00KG 2,000CTの予定に対して何らかの明細外が10.00KG 1CTがあった場合は⑧の欄には19,990.00KG 1,999CTと入力する)

・動物検疫所が検査実施・省略の判定をするまでは訂正可能です。(都度在庫状況コードも変わります)

・検査実施・省略の判定後、入力ミスに気づきましたら、すぐに動物検疫所に連絡をしてください。閉庁時にはFAXにて連絡をしてください。

指定検査場所が行うこと③

- 現物検査時

①検査時間帯の検査官用駐車場を確保する

②指定されたパレットを検査場所に準備する

③検査時は、動物検疫担当(検査貨物の状況を把握している者)が立ち合い

※パレット番号は毎日、動物検疫所よりメールにて指示

④検査時は検査場所への搬出入、入庫状況の説明及び開梱作業の補助

※**検査対応時の検査場所の安全確保も忘れずに**

手順書の確認

- 自社の作業手順書がありますのでよく読んで、理解をして作業を行うようにしてください
- 自社(自センター)の管理体制を理解をしましょう(管理体制表等)
- 事故・異常等があった時の自社(自センター)の連絡体制を知っておきましょう(連絡体制表)

※作業手順書に従わず、ISS報告の間違いが続く、搬入時に行う4点チェックを理解していない、検査証明書を手に入っていない(対査できない)、指定パレットではないパレットの準備していた、担当者が動検を理解していない、検査対象貨物についての質問に答えられない等々の不適切な事例が多くありますと→指定検査場所の指定取消しとなる場合もあります

最後に

防疫業務を安全且つ確実に円滑に執り行う為に、正しい知識を身に付け、動物検疫業務に従事する事が重要です。

日々の業務の中では、様々な判断に迷う様な事案も出てくると思います。

その時には、動物検疫所に躊躇なく相談に赴き、適切な指示を乞い、適正な処理を行う事が、事故防止と安全で確実な

防疫業務に繋がる事になります。

ご清聴ありがとうございました。